

報道提供資料
 令和4年12月2日
 学校名 広島県立竹原高等学校
 担当者 教頭 中島健一
 電話 0846-22-0745
 課名 高校教育指導課
 担当者 主任指導主事 小西大輔
 内線 4994
 直通電話 082-513-4994

12月8日(木)教育長を訪問

竹原高等学校の生徒が「うさぎカレンダー」の取組を報告します。

竹原高等学校商業科2年生が、竹原市と竹原市観光協会と連携し、「うさぎカレンダー」を作成しました。カレンダー作成の過程で学んだことを教育長に報告します。

1 教育長訪問について

(1) 日時 令和4年12月8日(木) 14:00~14:30

(2) 場所 県庁東館4階 教育長室

(3) 訪問者

商業科生徒2年生	しんどう ゆうか 新藤 友楓	たなか かりん 田中 果凜	
竹原市関係者	いまえ としひこ 市長 今榮 敏彦	観光まちづくり担当部長	くにかわ しょうじ 國川 昭治
引率者	なかしま けんいち 教頭 中島 健一	えや とおる 教諭 恵谷 通	

2 内容

(1) 竹原高等学校商業科の取組について

商業科の2年生は、地元竹原市の観光資源について学び、観光を軸として地域の活性化について考える「地域観光学」の授業を行っています。今年度、竹原市と竹原市観光協会、そして竹原高等学校が連携して結成した「TAKEHARA フロンティア プロジェクトチーム」の取組の一つとして、地域観光学の中で「うさぎカレンダー」を作成しました。

(2) 「TAKEHARA フロンティア プロジェクトチーム」について

近年減少傾向にある竹原市の観光客数の増加に向けた新たな取組として、若い力を取り入れ、若い感性・発想で市を活性化したいという竹原市や観光協会の思いと、主体的で実践的な学びを進めたいという学校の思いが一致し、プロジェクトチームの結成が実現しました。名称は「これから新しい発想で挑戦していきたい」という願いを込め、本校生徒が提案しました。

